

第 65 回連絡協議会／合同協議会 議事録 (豊洲5丁目連絡協議会・豊洲5丁目地区開発協議会)		承認	検印	起票 120226 小山
日時	平成 24 年 2 月 18 日(土曜日)14:00～16:30 於:オーベルグランディオベイフロント集会室			
出席	<江東区土木部> 江東区土木部: 田中係長、富樫係長、橋爪主事、 <管理用通路整備工事関係> 大成建設:金子 <ガス工事概要説明関係> 東京ガス(株):渡辺 <水道工事関係> 千代田建設興業(株):水橋 <豊洲5丁目地区開発協議会> 仲本、小野 <豊洲5丁目連絡協議会> オーベルグランディオベイフロント: 寺川顧問 メトロコープ第1豊洲: 河野副理事長、近藤、飯田、渡辺、小山 メトロコープ第2豊洲: 釜谷理事長、片桐副理事長、手塚 グランアルト豊洲: 牧理事長、加藤副理事長(代理)、原田副理事長 豊洲シエルタワー: 田中 寿和企画: 田中 都営5丁目団地自治会: 鈴木会長 <傍聴(議題2より)> 江東区議: 小嶋和芳、鈴木あやこ NPO 森の学校: 佐伯、徳本 (計27名)	記録	小山 ※本議事録は関係の皆様のご校正を頂いております。	
議題	1 自治組織設立の検討 2 地域開発関係 3 地域防災関係 4 活動報告、その他			
資料	「豊洲5丁目連絡協議会規約(案)第3校」「どこに避難するかイメージ」「避難場所・地域内残留地区マップ」「豊洲5丁目ガス管新設撤去工事」「東京電力寮ガス引込管撤去工事」「平成23年度豊洲5丁目防潮堤地盤改良工事のお知らせ(工事期間延長)」「豊洲5丁目管理用通路整備工事のお知らせ」「豊洲地区施工箇所図(豊洲5丁目周辺)」「豊洲5丁目中央分離帯の設置および街路樹植栽について」「(仮称)豊洲5丁目道路補修工事」			

議題1, 自治組織設立の検討

(1) 規約案の最終確認

【概要】

前回審議の結果を反映した第3校に対し、若干の修正と検討を行った。

【内容】

- 第9条2項会計及び監事は、会長が任命する。 → 会計、監事とも互選とし、第9条1項に含めることとした
 <理由>重要役員の任命権を会長が持つことを禁止するため。
- 第6条における会費額について、個人団体にかかわらず年1万円としたが、個人とした場合、

町会費の一般額より高くなってしまふ。これに該当するのは沢真さんと寿和企画さんだが、これまで寄付金を年1万円頂戴している経緯もあるので、できれば事業者として同金額を会費として継続して頂きたい。本件については沢真さんの意向を確認して判断することとし、必要があれば後日規約に反映する

上述のように若干の確認事項はあるが、本規約案を成立とする。初版を後日配布する。

(2) 総会準備検討

【概要】

規約が成立したので、これに従い総会準備の段取りを検討した。

【内容】

- ・ 会員名簿を作成し会員の明確化を行う。すでに5マンションについては合意を得られているが、沢真さん、寿和企画さんについては上述の会費金額の確認を得てあらためてお願いする
- ・ 都営5丁目団地自治会さんについては自治会内にて引き続きご審議いただき、時期到来の折にご加入いただく
- ・ 総会は4月開催を目標とする。次回協議会までに役員候補をご検討いただきたい
- ・ 役員は長期就任の可能性があるので、理事会役員の交代サイクルに関わらない方が望ましい

【質疑応答】

- ・ 区への登録は？
 - 行わない。というか区ではこのような任意団体にたいしての許認可制度はないので、登録という行為そのものが発生しない。あるのは区の事業委託を行う契約団体としての申込だが、まだこれを受ける時期ではない。総会後は区や近隣の町会自治会にご挨拶をするつもりである
- ・ 各マンションと役員の割り振りについて
 - 役員と会員とは分離して考える。言い方を変えれば事務局である。各マンションからの輩出バランスは特に考えなくて良い

(3) 防災連絡網の確認

グランアルトさんから緊急連絡先として、理事長副理事長、管理会社マネージャー、管理室のアドレスをいただきました。他の皆様からはまだ正式に頂戴していませんので、なるべく早めをお願いします。

議題2、地域開発関係

(1) ガス管取替工事説明(東京ガス)

【概要】

東京ガスより、5丁目におけるガス管新設撤去について場所、スケジュール等が報告され、住民への告知方法等、審議された。

【内容】

- ・ 工事箇所は沢真さん寿和企画さんとシエルタワーさんに挟まれた道路部分、及び旧東電社宅

前

- ・ スケジュールは2月末から3月いっぱい
- ・ 埋め戻しについては水道工事側が引き継ぐ

【結果】

- ・ 住民への告知は掲示物で対応することとした
- ・ 対象は沢真さん、寿和企画さん、シエルさん、都営さん、メトロ第1及び第2さん

(2) 豊洲五丁目地盤改良工事期間延長報告

- ・ 東洋建設:小山説明代行

【概要】

現在行われている水門付近の地盤改良工事について、追加工事発生のため工事期間延期の報告を受けた。内容は資料のとおり。格別の騒音振動影響はないこと、またオーベルさんから合意をいただいているとのことから小山の代理報告とした。

(3) 江東区土木部からの報告等

1. 区道中央分離帯補修に関する説明、及び将来の景観計画の検討

【概要】

前回の協議会において、東電社宅前の区道改良については歩道拡幅を希望する旨の住民要望があったことに対する回答、及び街路の名称を含む植栽計画など景観デザインの進め方について協議

【内容】

- ・ あらためての現地調査や区道を巡る状況を鑑みると、歩道拡張の場合、自転車の不法運転、違法駐輪を助長させかねない
- ・ 自転車専用ラインを作る計画も浮上しているが、歩道か車道かまだ不明である。車道に決定された場合、歩道拡幅方式だと歩道工事のやり直しとなり合理性に欠ける
- ・ 後で補修も出来るので、まずは現行案で工事を行い、その後の周辺状況をみはからいながら必要に応じて対応をとることで進めたい
- ・ 横断に不自由を伴う人のために、待機場所の設置で対応をはかる

【質疑応答】

- ・ ケヤキは落ち葉の始末が大変なので、できればやめてもらいたい
→ 参考意見として配慮する
- ・ 自転車もそうだが、乳母車の2列、3列横隊にはいつも閉口している。なんとかならないものか？
→ マナーの問題なので難しいが、歩道にラインを引くなどして自然発生的なルール化を促進することも検討している（白線ルール）
- ・ 街路樹や歩道幅のほかにも舗装や照明も検討すべきでは？
→ 承知している。住民の皆さんと意見を交わしながら進めて行く
- ・ 区道の景観については区と開発協議会／連絡協議会のメンバーでチームを作

作り、区道のネーミングも含めて審議してはどうか？特に住民に広報してメンバーを募る

→ 基本的に問題ない

【結論】

- ・ 該当区道は中央分離帯方式で合意した
- ・ 区道景観検討会なるチームを作り検討を進める
※会議後の確認打合せで、該当する街区の景観コンセプト等の確認や段取りの調整をまず行って進めることにした

2. 工事連絡協議会の報告

①前回の合同協議会での指摘事項

◆各工事で道路掘削後の復旧状態が悪いとの指摘に対して

関係業者に至急、現場を確認し、悪い箇所については補修するように指導した。また、先月の24日（火）に工事連絡協議会を開催し、その会議の中でも、全参加業者に対して復旧する際には、丁寧かつ安全性を考慮した上で作業をするように指導を行った。

◆道路の汚れ

作業車両の搬入出入口付近の道路が汚れているので、工事連絡協議会の中で、各施工業者に対し、清掃するよう要請した。

②平成24年度以降の工事予定について

工事連絡協議会では各関係企業者及び事業者に現時点で把握している工事を挙げてもらい、平成24年度以降の工事スケジュール(予定)を集約中。次回の合同協議会で報告の予定。

3. 豊洲地区電線共同溝設置工事工期延伸について

- ・ 工期の変更 2月29日 ⇒ 3月20日前後（予定）
- ・ 延伸理由：施行業者が、東京都港湾局の発注工事「光ケーブル管路撤去工事」を受注し、同時期に施行を行っており、施行箇所が競合しているため、一時的に電線共同溝工事を中止することとなった。

4. 豊洲五丁目管理用通路整備工事について(大成建設)

- ・ 小学校用地と豊洲新病院の間に陸上防潮堤管理用通路、また6丁目には防潮護岸修景施設を工事する
- ・ 管理用通路は護岸の照明器具保守などのための車両通行に主に使用される
- ・ 工事車両のマークは濃い青とする

(4) 水道管工事定期連絡

- ・ 千代田建設興業（株）より定期報告
- ・ 主要な工事は程完了した。ただサックス前は日中営業に差し障るため、夜間

工事とした

- ・ 舗装作業はガス工事完了後に行う

議題3, 地域防災関係

(1) 災害協力隊設立について

- ・ 2/10 事前検討会実施報告
- ・ 災害協力隊発足を前提に、設立の条件、運用方法等防災課スタッフをお呼びして勉強会形式で実施予定(3月14日以降に予定)
- ・ 開発協議会加盟企業との連携について

【概要】 小山より本件における前回以降の状況等の報告。

【内容】

- ・ 2/10 にまだ災害協力隊に加入していないマンションでの寄り合いを持った。参加はメトロ第一豊洲、メトロ第二豊洲、オーベルさんの3団体
- ・ これまでの経緯や情報をすりあわせたところ、食い違いがあることから、災害協力隊設立を前提に防災課を協議会にお招きし、勉強会形式で説明を受けることとした
- ・ 防災課では3月14日以降を前提に来訪を約した。次回協議会は3月14日以降とし勉強会を実施する
- ・ なお防災/災害対策は地域の問題であり、企業住民の区別は無いはず。開発協議会サイドでも協議してもらいたい

議題4, その他

(1) 敬老会の発足について

【概要】 オーベルさんの住民の一部から敬老会の発足要望があったことを受け、まずはざっくりとした感想と情報交換を行った。

【内容】

- ・ 確かに自分も含めて増加傾向にある
- ・ 引きこもってしまうのはまずい
- ・ 敬老会というか高齢の力を発揮できる場を作りたい
- ・ 何歳をもって老人とするか?
- ・ 自治会では70になるとお祝い金を出している。また薬や通帳など重要なものをひとまとめにする専用の封筒を配っており重宝がられている
- ・ 江東区では見守り支援活動もある
- ・ 皆さんが気軽に集える場が必要では

(2) NPO 法人 森の学校のご紹介

【概要】 小山の友人で NPO 法人森の学校の理事長佐伯氏、及び事務局長徳本氏より本会活動を紹介いただいた。

【内容】

- ・ 子育て支援等、住民コミュニケーションや情操教育の一環として、森の学校活動が参考になるのではないかと、この度の紹介を思いついた(小山)

- ・ 森の学校とは廃校になった山村の中学校や小学校の校舎をベース基地にし、田植えや開墾等々付近の自然と様々に交わり、自然から様々なことを教わろうとする活動である
- ・ 対象は子供から大人まで。様々なプログラムがある。開墾は達成感をダイレクトに受けられるので満足度が大きい
- ・ 費用は交通費などの実費負担となる。パーティーの組み方で様々
- ・ 高齢者コミュニケーションなど年齢を問わない企画なので、今後の参考にされたい（小山）

(3) 活動報告

- 01/16 鈴木議員と災害協力隊相談
- 01/17 江東区土木部来訪:区道中央分離帯補修のいきさつ確認
- 01/17 豊洲土壌汚染対策作業所代表来訪:工事進捗説明
- 01/17 東電不動産来訪:ごあいさつ
- 01/30 東京都第五建設局来訪:東雲橋補修工事進捗説明
- 02/10 災害協力隊検討会:メトロ第一、第二、オーベル
- 01/7~26 街ニュース制作

(4) 保留案件<記録メモとして>

1. 通勤者増加に伴う住民歩行障害の問題について
 - ・ 現在の状況、及び豊洲新病院等の建設に伴う来訪者増大に対しての問題共有と対策の検討

次回開催予定 : 3月24日(土) 14:00~及び15:00於グランアルト豊洲集会室

以上